

東公民館まつり

10月7日(土)と8日(日)に東公民館で、毎年行われている東公民館祭りがありました。

7日はあいにくの雨でしたが、楽しみにしていた子どもたちは雨にも負けず参加。そして、公民館来場者333番目が細越さん親子になり、公民館から記念品を贈られていました。ボランティア活動として、町畑小学校からは本の読み聞かせや、フランクフルト、ジュース販売のお手伝いとして参加している子どももいました。

ボランティアに参加した子どもたちは、地域に貢献することができ、充実した時間を過ごせたのではないのでしょうか。



子ども会の日市民ラジオ体操祭

8月8日(火)、八戸市の市政施行88周年を記念した、子ども会による市民ラジオ体操祭がありました。

町畑地区は、小雨がばらつきそうな天候だったので、体育館で行われました。体育館のステージ上には、各子ども会会長が代表としてラジオ体操をし、これらの見本をお手本にしながら、参加者は体を動かしていました。ラジオ体操が終わるころには、全員スッキリ目が覚めた様子でした。

子ども会全体と地域のみなさんが参加するラジオ体操はあまりないので、特別なラジオ体操になったと思います。



町畑地区ふるさとまつり

8月19日(土)、毎年恒例ふるさと祭りが開催されました。天候に恵まれ、みそもちや焼き鳥などの手作りコーナーや射的も大盛況でした。その中でも特に盛り上がっていたのは、ビンゴ大会。景品がもらえるため、子どもたちの笑い声が絶えませんでした。帰宅後も、子どもとのおしゃべりでお祭りの話題が尽きないほど、たっぷりと楽しめました。

自治会や地域のみなさま、この日のために準備をし、楽しいお祭りを開催してくださり、本当にありがとうございました。

よさこいを踊ったよ!



編集後記

☆☆☆

六年生最後の学習発表会は「町畑の桜の木」をオペレッタで表現。桜の木と言えば、「桜守り」の本を思い出します。子守りをするように桜を見守り励まし世話をする人、守りとは、同じ「まもる」でも保護とは違い、未来へ伸びていく命を信じ、その成長を仕えていく心です。木をいじり過ぎず、基本は放っておく、しかし目を離さず細かく見ながら任せていく、特に大事なのは根だそうです。木を育てるのも、人を育てるのも「育つてく」のを信じ待つ忍耐が必要とありました。町畑っ子のみなさん、根を張りめぐらせ大樹と育つてく
ださい。

(金山澤)

